大 妻 多 摩 中 学 校

2022（令和4）年度

入 学 試 験 問 題（第１回）

【配布用】

【　社　　会　】

時間　40分

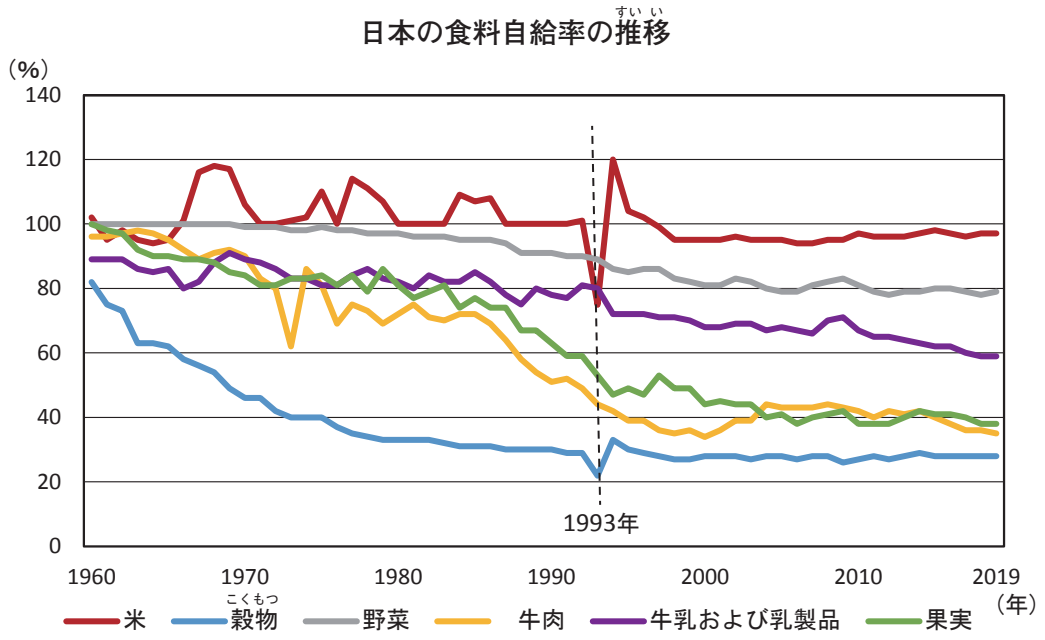
２月１日（火）

【注意事項】

1. 問題冊子は 20 ページまであります。
2. 指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
3. ページが抜けていたり、印刷が見えにくい場合には、手をあげて知らせてください。
4. 試験時間は 40 分です。
5. 答えはすべて、問題の指示にしたがって解答用紙に記入しなさい。

1 日本の食料に関する次の問いに答えなさい。

日本の食料自給率はどのように変化しているのか、次のグラフを見てみましょう。



農林水産省　食料需給表より作成

食料自給率とは国内で消費する食料のうち、国内で生産される食料の割合のことです。上のグラフを見ると、2019 年時点で一番自給率が高いのは米です。しかし、穀物全体で見ると自給率は低くなります。これは、第二次世界大戦後にパンやパスタの原材料である（　**あ**　）をアメリカ合衆国から大量に輸入するようになったことや、家畜の飼料となる（　**い**　）を多く輸入していることと関係があります。

問１．文中の（　**あ**　）・（　**い**　）にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから１つ選びなさい。

ア．**あ**－大豆　**い**－とうもろこし　　イ．**あ**－大豆　**い**－小麦

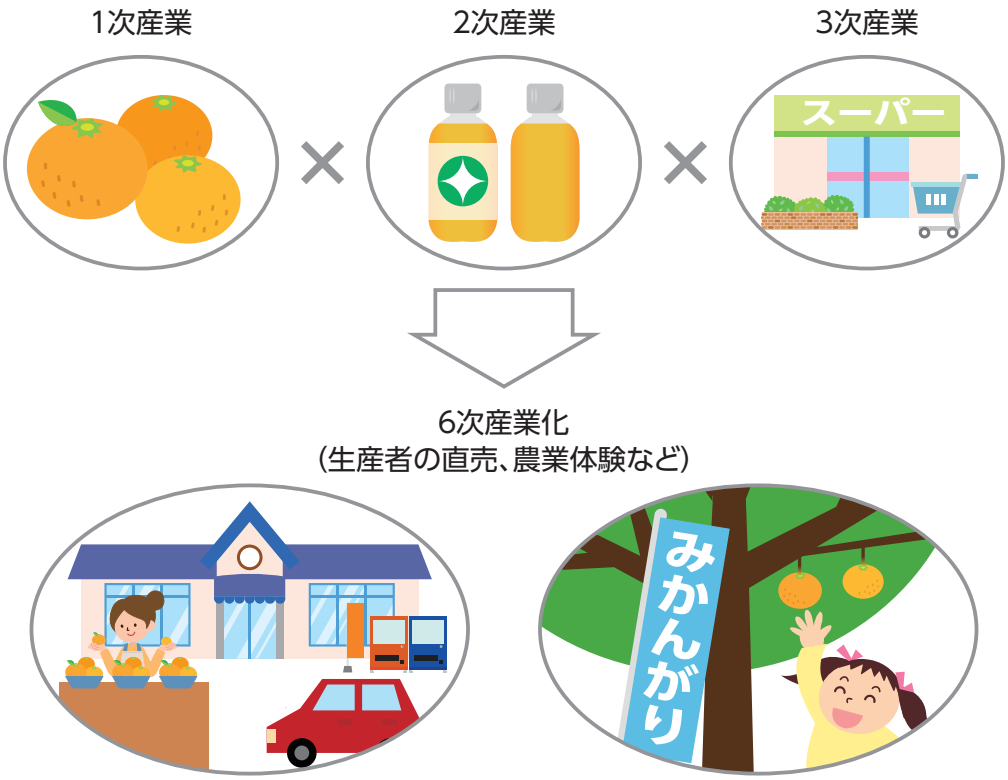
ウ．**あ**－小麦　**い**－魚粉　　エ．**あ**－小麦　**い**－とうもろこし

問２．グラフ中の点線は 1993 年を表しています。この年の米の食料自給率が最も低い理由およびその後の動きの説明として誤っているものを、次のア～エから１つ選びなさい。

ア．米不足となったため、タイ・アメリカ・中国などから米を緊急輸入した。
イ．日本海側に吹くやませによる冷害のため、九州の収穫量が激減した。
ウ．日本は米の輸入を禁止してきたが、米を輸入する動きにつながった。
エ．冷害に強い品種の米の研究を、さらに推し進めていった。

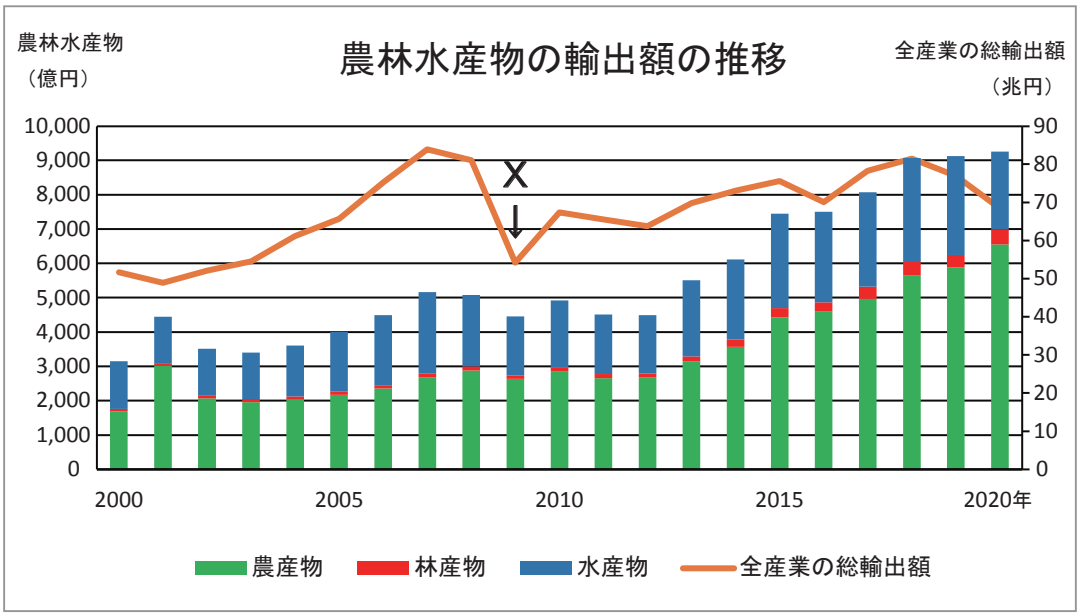
問３．１次産業（農林水産業の生産）を基本とし、２次産業（加工）、３次産業（販売、サービス）につなげたしくみをつくることを、掛け算の産業という意味合いで６次産業化といいます。現在、この６次産業化を目指す動きが各地で進んでおり、政府や企業も支援しています。

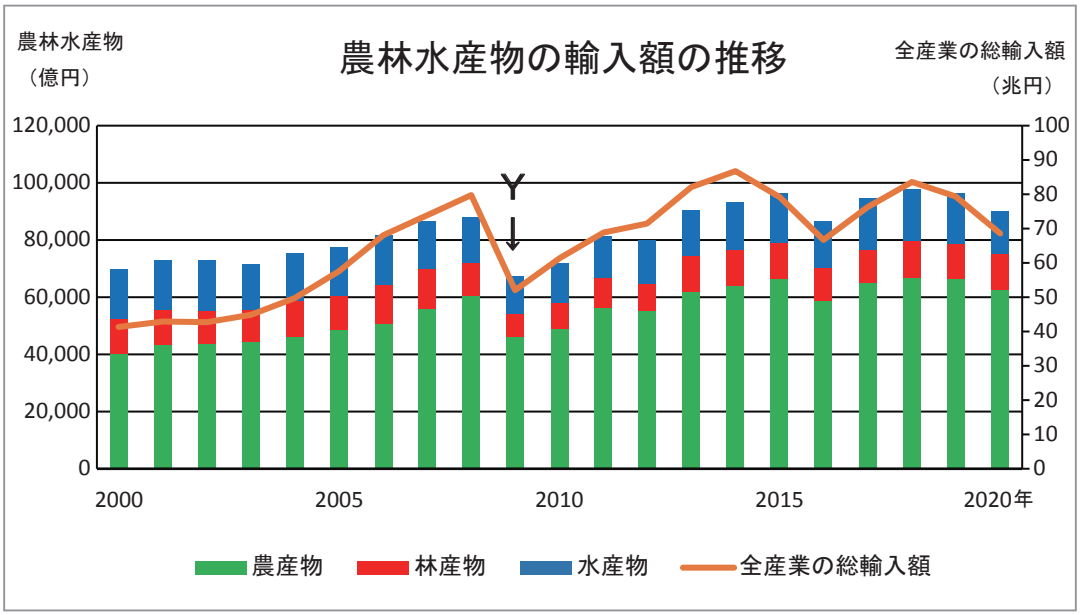
この６次産業化を発展させることは、農業を行っている地域にとってどのような利点がありますか。以下のイメージ図を参考にして、２つあげなさい。



2 日本が海外と貿易している農林水産物について問いに答えなさい。

次のグラフは日本の輸出と輸入に関するものです。なお、右のたて軸は農林水産業を含(ふく)めた全ての産業を合わせた金額です。





農林水産省および財務省の統計より作成

問１．輸出入額の推移のグラフから読み取れることとして正しいものを、次のア～エから１つ選びなさい。

ア．日本からの輸出品は、農林水産物以外の輸出額が多いといえる。
イ．輸出額 **X**・輸入額 **Y** が落ち込んでいるのは東日本大震災の影響である。
ウ．農林水産物の輸入額で水産物が一番多い年がある。
エ．日本からの農林水産物の輸出が増加した理由は、労働者が増えて生産量が増加したためである。

問２．次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

日本から輸出する果物の中で輸出額が最も大きいのはりんごです。凛子（りんこ）さんはその輸出先の１位が台湾で、割合も 66.3％を占めることから不思議に思い、調べてみると次のことがわかりました。

・りんごは気温が低い地域でしか作れず、暖かい台湾では生産地が限られる。
・台湾では正月にりんごやみかんを供（そな）える風習（ふうしゅう）がある。
・2002 年に台湾が世界貿易機関（WTO）に加盟して貿易が自由化した。そして低価格のりんごがアメリカやニュージーランドから台湾に入ってきた。
・日本のりんごは他の国のものよりも高価格である。

（１） 日本でりんごの生産量が一番多い県の位置を、解答らんの地図上に△を記入しなさい。

（２） 日本のりんごが高価格であるにもかかわらず、台湾が日本のりんごを輸入するのはなぜだと思いますか。

問３．次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

工芸作物の中でも欧米で人気なものが緑茶です。輸出先の第１位がアメリカで、輸出額の 52.1％を占めています。他にも畜産物や花なども輸出されています。

（１） 日本国内の茶の生産が１位と２位の県の位置を、それぞれ解答らんの地図上に○を記入して答えなさい。ただし、順位は記入する必要はありません。

（２） 緑茶が海外で人気がある理由として誤っているものを、ア～エから１つ選びなさい。

ア．健康志向が高まって緑茶が注目されてきているため。
イ．和食ブームにともない、緑茶も飲まれるようになったため。
ウ．抹茶を用いた飲み物がコーヒー店などで人気があるため。
エ．カロリーの高い飲料を求めるようになったため。

問４．水産物に関する次の文章を読み、（　**う**　）にあてはまる語句を答えなさい。

日本からの輸出額が最も大きいのがさばです。日本では大型のさばが好まれるため、ノルウェーなどヨーロッパから輸入しますが、日本の近海で捕れたさばは小型であるため輸出にまわします。近年、より遠距離のアフリカへの輸出が増えていますが、冷凍する以外の輸送方法が注目されています。下の写真のようなアフリカの市場において保存しやすく、商品としても売買しやすいように、（　**う**　）にして運ぶのが有利です。

3 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

現代の日本は、さまざまな伝統的な食に恵まれています。しかし、豊かな食文化を形づくることができたのは、海外からの影響も大きいのです。少し日本の古代から中世の歴史を振り返ってみましょう。

日本の食といえば、お米を印象的なものとして挙げる方が多いと思います。稲作は、朝鮮半島や中国の南部から日本に伝わったといわれています。①それまで狩りや採集で生活をしていた日本列島の人びとの生活は大きく変わり、日本の歴史もここから動き出しました。天皇の指示によって編集された（　**あ**　）にも、稲作について触れられていて、人びとが神から与えられた食べ物として書かれています。

奈良時代や平安時代には、税として日本各地から集められた特産物が、貴族の食卓にのぼりました。このときの貴族はさまざまな②おもてなしの宴を行っていたようで、中国のまねをして、日本ではなじみのなかったスプーンを使ったり、中国から輸入したお茶を楽しんだりしたようです。

海外では、健康に良い食事として「精進料理」も人気になっています。室町時代以降に広まった精進料理は、肉や魚などを使わず、大豆や野菜などを中心にした料理ですが、これは仏教の修行をした③僧が、海外から持って帰ってきたといわれています。

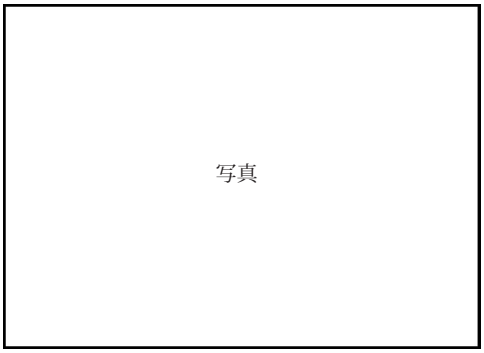
上に見られるように、日本人が大切にしている食文化も、海外からの影響を受けています。身近なものの歴史も、見方を変えれば全く別の側面を学び取ることができるのです。

問１．下線部①について、弥生時代にうめられた死者からは当時の社会の変化を読みとることができます。下の**資料１**は、弥生時代のものとみられる人骨の様子です。また、**資料２**は佐賀県吉野ヶ里遺跡の写真です。縄文時代と比べて、弥生時代に起きた変化として、**資料１**、**資料２**から読みとれることは、どのようなことでしょうか。また、稲作はそれにどのように関係しているでしょうか。解答らんのⅠには資料から読みとれる変化について、解答らんのⅡには弥生時代の変化と稲作との関係について、答えなさい。

資料１

佐賀県提供

資料２

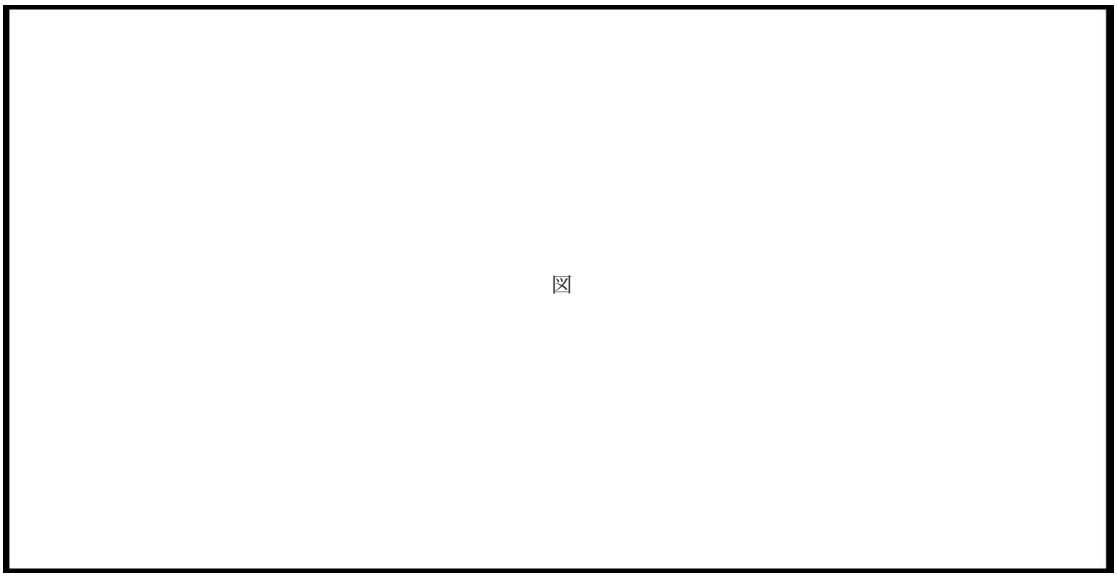


吉野ヶ里歴史公園の HP より

問２．以下は、（　**あ**　）について興味をもった多摩子さんが記したメモです。（　**あ**　）にあてはまる語句を、漢字３字で答えなさい。

・平城京に都が置かれた頃に書かれた歴史書である。
・江戸時代に、本居宣長（もとおりのりなが）がこの書物を研究して、儒教（じゅきょう）や仏教が広まる以前の日本人のものの考え方を研究した『（　**あ**　）伝』という書物を出したらしい。
・いまの歴史の教科書と異なり、神話や伝承が数多く史実としてあつかわれている。その後書かれた『日本書紀』と合わせて、記紀（きき）神話と呼ばれることもある。

問３．下線部②について、下の図は平安時代の貴族による「おもてなしの宴」を描いたものです。当時、こうした宴のなかでも、ある役職に就くことができたときのものは盛大に行われたという記録が残っています。奈良時代以降、律令制のもとで、中央の政府から地方の諸国を治めるために送られた役人の役職名を、漢字２字で答えなさい。



『大臣大饗圖』国立国会図書館デジタルコレクションより

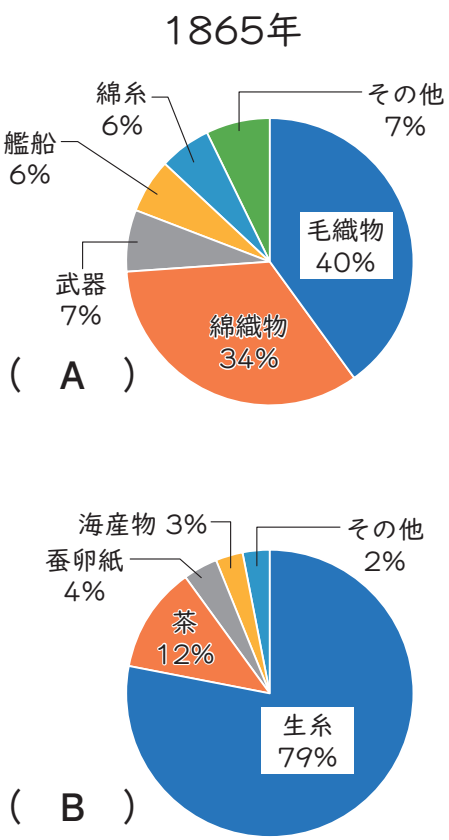
問４．下線部③に関連して、日本にやってきた中国出身の僧として正しいものを、次のア～エから１つ選びなさい。

ア．鑑真　　イ．行基　　ウ．親鸞　　エ．雪舟

【このページに問題はありません】

4 多摩子さんは、主体的な探究活動を行うことが大切だと思いました。そのことを進めるために、次のグラフや年表を分析しました。よく見て問いに答えなさい。

2つの円グラフ



年　表

西暦年	できごと
1863 年	長州藩が外国船を攻撃する。 薩摩藩とイギリスが戦う。
1864 年	幕府が長州藩を攻撃する。 イギリスやフランスなどの艦隊が長州藩を攻撃する。
1865 年	**左の円グラフの年（多摩子さんが調べて作成したもの）**
1866 年	薩摩藩と長州藩が同盟を結ぶ。
1867 年	①征夷大将軍が政権を朝廷に返す。
1868 年	鳥羽・伏見の戦いが始まる。 元号を明治に改める。

多摩子さんの分析

・日本では、ひつじやヤギをほとんど飼(か)っていなかったと思うので、ひつじやヤギに関係する品目(ひんもく)を輸出することはないだろう。

・②後の明治政府は、この時期に有力な輸出品だった品目に注目し、その品目の生産量を増やすための政策を推し進めた。

・年表を見ると、1865 年前後は国内で戦争などが続いていたことが分かる。このような時期に、戦争に必要な品目を輸出することはないだろう。

問１．下線部①について、この時、政治の運営を幕府から朝廷に返すことを実行した征夷大将軍とは誰ですか。人物名を漢字で答えなさい。

問２．下線部②について、具体的には、後に明治政府は官営工場を群馬県に設立しました。多摩子さんはこの官営工場を調べて［ノート］にまとめました。

［多摩子さんのノート］

明治政府が近代工業をおこすために、民間の模範として経営した工場のこと。軍需工場や、貿易のためにつくったせんい工場などがある。この群馬県の官営工場は代表例である。

この官営工場で生産する品目を［２つの円グラフ］の中から１品目を選び、その品目を加工した製品を、カタカナまたは漢字で答えなさい。

問３．［２つの円グラフ］の（　A　）・（　B　）にあてはまる語句と、その根拠や分析について述べた文の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから１つ選びなさい。

ア．（　A　）… 輸出、（　B　）… 輸入
根拠や分析…国内で生産が増加していた織物の輸出量が、70％以上に達していた。

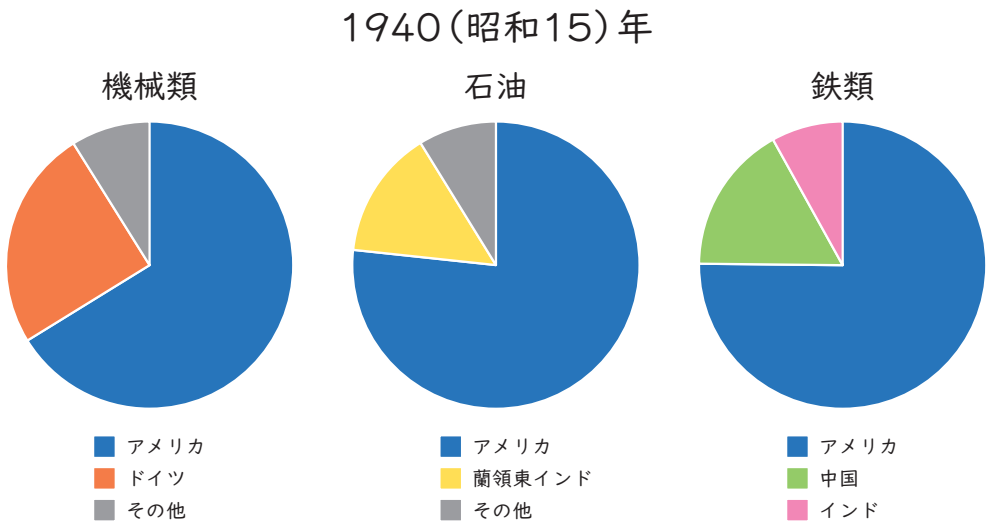
イ．（　A　）… 輸出、（　B　）… 輸入
根拠や分析…中国やイタリアでつくられた生糸が、大量に日本にもたらされた。

ウ．（　A　）… 輸入、（　B　）… 輸出
根拠や分析…国内で戦争が激しくなっていたため、武器や艦船の輸入が50％以上に達していた。

エ．（　A　）… 輸入、（　B　）… 輸出
根拠や分析…ひつじの毛を中心に生産された毛織物が、日本国内に多く持ち込まれ、生糸は大量に輸出された。

問４．グラフの読みとりや分析にさらに興味を持った多摩子さんは、昭和時代に起こったアメリカとの戦争がかなり厳しいものであったことを、以下の **資料** から説明しようと思いました。この **資料** は、何冊かの本から調べて、多摩子さんが円グラフにまとめてつくったものです。アメリカとの戦争は、この **資料** で示してある 1940 年の翌年に始まります。

資料 **日本が必要としていた軍事物資の国別輸入割合を円グラフで表したもの**



（注）蘭領東インド：当時、オランダが支配していた領域で、ほぼ現在のインドネシアにあたる。

（1） 1941 年に始まるアメリカやイギリスなどの連合国との戦争のことを、当時の日本政府は「大東亜戦争」とよびました。しかし一般的には、おもに戦いが展開された地域をもとに「アジア・（ **あ** ）戦争」という名称が使われています。空らん（ **あ** ）にあてはまる語句を答えなさい。

（2） あなたがもし、当時の政治家としてアメリカとの戦争に反対するならば、この **資料** を使って、開戦を主張する人をどのように説得しますか。戦争に反対する政治家の立場に立って、この **資料** をもとに説得する文章を書きなさい。

【このページに問題はありません】

5 多摩子さんと昌子さんは学校で日本の政治がどのように行われているかについて学びました。次の会話文は、学習を進めた後、理解を深めようとする２人の会話です。

昌　子：日本の政治を決めていくのは私たち国民だと習ったけど、いまいち実感がわかないや。どうやったら私たちが政治に影響を与えられるの？

多摩子：満 18 歳以上になれば、選挙権が与えられるよ。選挙は、私たちの代わりに議論をしてくれる①国会議員を選ぶ機会だよね。法律や、私たちの税金を使っている②予算に大きな影響を与えられるよ。

昌　子：でも、政治に直接関わっている実感は少ないな。アメリカでは③ BLM に関するデモ活動が盛んに行われていたよね。

多摩子：デモ活動に参加することだけが直接政治に影響を与えることではないけれど、④日本国憲法は、私たちがさまざまな考えをもつこと、その考えに従って私たちが政治に影響を与えることが認められているね。

昌　子：いずれにしても、自分自身の意見を持つことが重要ということか。

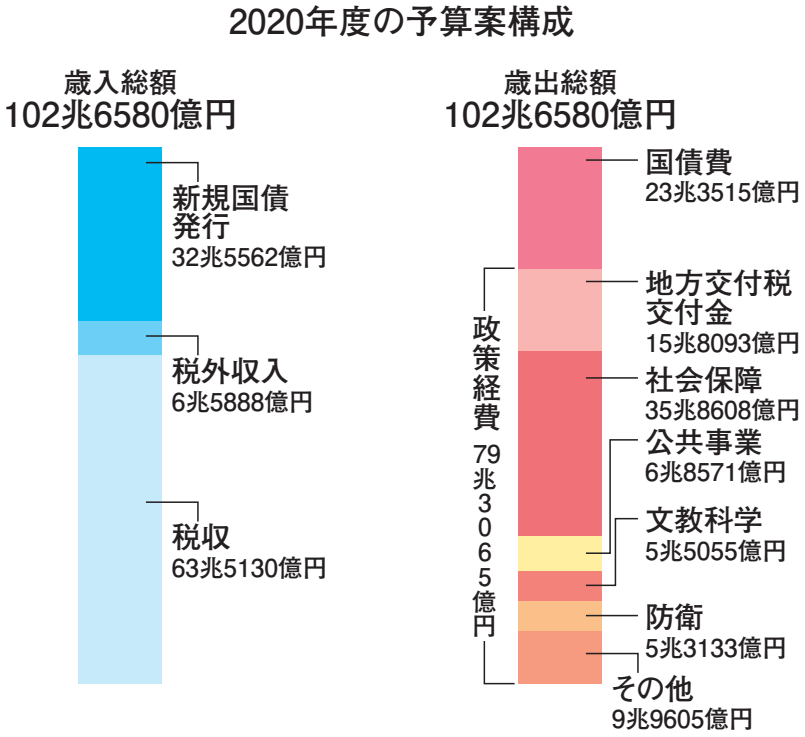
多摩子：そういえば、今週末は市議会議員選挙だ。調べてみたら、実感も持てるかもね。

昌　子：市議会議員選挙か…。国会で重要な問題を話し合っているのに、⑤なぜ地方自治体でも議会が必要なんだろう。議員に支払うお金だって、税金から出ているのに…。

問１．下線部①について、次の表**【国会議員の選挙が行われた年】**を見ると、（　B　）議員通常選挙が定期的に行われてきた一方で、（　A　）議員総選挙は定期的なものではないことが分かります。なぜ（　A　）議員総選挙が不定期に行われるのか、（　A　）にあてはまる言葉を使って、説明しなさい。

【国会議員の選挙が行われた年】	
選挙名	西暦（年）
第 49 回（　A　）議員総選挙	2021
第 25 回（　B　）議員通常選挙	2019
第 48 回（　A　）議員総選挙	2017
第 24 回（　B　）議員通常選挙	2016
第 47 回（　A　）議員総選挙	2014
第 23 回（　B　）議員通常選挙	2013
第 46 回（　A　）議員総選挙	2012
第 22 回（　B　）議員通常選挙	2010
第 45 回（　A　）議員総選挙	2009
第 21 回（　B　）議員通常選挙	2007
第 44 回（　A　）議員総選挙	2005
第 20 回（　B　）議員通常選挙	2004

問２．下線部②について、次のグラフは、2020 年度の予算案の歳入と歳出を説明したものです。国債とは、国が行う借金のことで、国債費は国が借金を返すときの支出です。次のグラフから読み取れる内容を説明した文として正しいものを、次のア～エから１つ選びなさい。



ア．歳入をみると、税収は新規国債発行の２倍以上の金額になっている。

イ．歳出のなかで、社会保障にあてる予算は総額の 33％を超えている。

ウ．新規国債発行と国債費を比較すると、2020 年度は政府の借金が減ると予測できる。

エ．政策経費の支出はすべて税収だけでまかなわれている。

問３．下線部③について、多摩子さんはBLMについて興味を持ち、発表することにしました。以下は、その発表内容ですが、一部に誤りがあります。BLMの説明として誤っているものを、下線部（ア）～（エ）から１つ選びなさい。

【多摩子さんの発表】

BLMについて発表します。BLMとは、ブラック・ライブズ・マターの頭文字をとったもので、アメリカ国内で黒人男性が警察官の不適切な拘束によって命を落とした事件をきっかけに、多くの人々が参加するようになった政治運動のことです。日本でもさまざまな意見が交わされたので、覚えている方もいるのではないでしょうか。

（ア）新聞やテレビだけでなく、SNS（ソーシャルネットワークサービス）で世界に広められたこの運動は、2020年のアメリカ合衆国大統領選挙にも影響を与えました。人びとのデモによって政治が変わったということです。

写真

右上は2021年の運動の時の写真で、掲げられている看板に被害者の男性が描かれています。

写真のなかには、コロナ禍にもかかわらず、マスクをしていない人が多く見られ、

（イ）参加者の全員がアメリカ政府のコロナ対策にも反対していることが分かります。

しかし、残念なことに、運動の中で行き過ぎた面も見られ、

（ウ）事件とは無関係のお店やものが壊されることも起きてしまい、アメリカ国内での運動の参加者が減ってしまったこともあるようです。

（エ）黒人と白人の間での意識の違いや経済格差、アジア人への差別は完全には解決されていないのですが、私は、平等を目指して声をあげることと、民主的で平和な方法を選ぶことの重要性を学ぶことができました。

これで発表を終わります。

上の写真は『毎日新聞』2021年5月26日付HPより

問４．下線部④について、以下は日本国憲法の前文の一部分を抜き出したものです。

【日本国憲法　前文】

日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたつて自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。

前文の二重下線部「この憲法を確定する」に対する主語を、**【日本国憲法　前文】**のなかから抜き出しなさい。

問５．下線部⑤について、日本国憲法は、第 92 条から第 95 条までの章を設けて、地方自治を保障しています。昌子さんは、「全国から代表の議員が集まる国会があるのに、なぜ市議会という規模の小さな議会が大切にされているのだろう。」と、疑問に思いました。次の昌子さんの学級日誌を参考にして、なぜ国の政治とは別に、地方自治が重視されているか、あなたの考えを説明しなさい。

○月×日（△曜日）　　日直：昌子

今日、先生から、それぞれのクラスが文化祭で研究する展示内容が発表された。なんと、どのクラスも全部同じテーマで、「地方自治」にすると、勝手に決められてしまった。クラスの間で不平等がないように、先生たちが決めたそうだ。

クラスでは不満がいっぱいだった。陽子さんは、「やりたい研究をクラスのみんなで話しあっていたのに。決め方として間違っている。」と怒っていた。秀子さんは、「私たちのクラスは、社会科が苦手な人が多いけど、生き物にくわしい人が多いのに。クラスの強みを活(い)かした、良い発表にしたかったな。」と残念そうだった。

そこで、私たちが選んだ学級委員長たちが、自分たちで決めなおすことができるように、先生と交渉(こうしょう)してくれた。

私は、はじめ残念に思っただけだったけど、実際に自分たちの力で自分たちの問題を解決できるのを見て、学級の活動に興味を持てた。いままで興味がなかったけど、クラスで話し合っていたおかげで変わったのかな。

【これより後に問題はありません】